

令和7年度 ワンダーフォーゲル部の指導方針等と実績について

1 指導体制

顧問氏名		外部指導員氏名	資格等や経験
主顧問	田中 雄祐	岸 正夫	東京都レンジャー
副顧問	増田 智恵美		
副顧問	遠山 久也・逸見 由紀子		
副顧問	中島 秀馬		

2 年間目標

(1)学校の教育目標を受けた目指す生徒像	自立心を持って、活動に取り組める生徒。
(2)競技大会、コンクール、研究発表等の具体的到達目標	競技としての登山を目指すものではない。
(3)地域貢献等の特色ある目標	登山道のごみを拾う、生態系に悪影響が出る活動を極力しない。

3 指導方針

(1)技術や技能,体力の向上	安全に山に登って降りてくることができる程度の登山技術や体力を身に付けさせる。
(2)公式戦や発表会への積極的な参加	自然と人に触れ合うことを目的とし、競技を目的とした登山はしない。
(3)他校との合同練習、練習試合、校外活動の設定	想定していない。
(4)部加入率の維持、増加	ぼろにあ祭等を通じて、PRを行う。

4 指導内容・方法

(1)体罰・暴言等のない指導	競い合うことが登山の目的ではないので、部員をしっかりとつてたりする必要性がもたららない。
(2)生徒間の暴力禁止	後輩に対して上級生が先輩風を吹かせることはない。登山はチームワークであることを徹底している。
(3)外部指導員の活用	予定していない
(4)事故防止・安全配慮	山行は、必ず顧問（外部指導員を含む）2人以上が引率し、事前・事後のミーティングは、十分に時間を取って行っている。

5 主な年間計画

	月	内 容
1 学 期	4	新入部員歓迎山行
	5	丹沢塔ノ岳
	6	
	7	雲取山テント泊山行（1泊）
	8	八ヶ岳テント泊山行（2泊3日の合宿）
2 学 期	9	ぽろにあ祭有志企画としてこれまでの活動を展示 以下、月1回の日帰り山行を目指す
	10	
	11	
	12	
3 学 期	1	
	2	
	3	

6 活動日・活動場所

曜日	月	火	水	木	金	土	日
活動 場所		必要に 応じて 社会科 室	社会科 室		社会科 室		

7 公式戦・大会等の実績

大会を目的とした活動は行っていない。
